



塗膜下耐食鋼

(とまくした)

概要

塗膜下耐食鋼*は、JISのSS、SM、SBHSなどの鋼材規格に準拠し、かつ同一の腐食環境下において、普通鋼に比べ塗装欠陥部からの腐食進展を抑制することが可能な鋼材です。

* 塗膜下耐食鋼は、これまで塗装周期延長鋼、塗装寿命延長鋼、ロングライフ塗装用鋼と呼ばれていた名称を統一したものです。

適用事例

塗膜下耐食鋼の適用事例を示します(下図)。沿岸部や凍結防止剤散布地域などの高塩害環境を中心に100橋以上(2024.3末現在)の橋梁に適用されています。

沿岸地域における塗膜下耐食鋼の適用事例



写真提供：日本製鉄株式会社

また、塗膜下耐食鋼は、塗装橋梁の塗装劣化部において、下地鋼材の耐食性を向上させることで、塗膜下での腐食進展・塗膜剥離を抑制するものであるため、桁端部、支承部、連結部等の橋梁の中で腐食環境の厳しい箇所、あるいは部材エッジ部等の塗膜厚を確保しにくい箇所等への部分的な適用も期待されます。

■問合せ先

一般社団法人 日本鉄鋼連盟

業務部 市場開発グループ

E-mail: doboku@jisf.or.jp URL: <https://www.jisf.or.jp/>